

1. 実施日時・開催場所

2019 年 11 月 2 日（土）13:00~16:30

日本台湾交流協会台北事務所 日本文化センター セミナー室

2. テーマ

日本文化を教える-「風呂敷」ワークショップ

3. 講師

柳芬苓（日本ラッピング協会公認講師）

平岩桂子（日本台湾交流協会台北事務所 日本語専門家）

4. 概要

中等教育段階（中学や高校）で教える日本語教師のためのワークショップを行いました。

日本文化体験として風呂敷のワークショップを行い、その後それを用いた授業計画を立て、参加者間で共有・検討しました。授業計画にあたっては、国際交流基金日本語教授法シリーズ『日本文化を教える』の内容を一部扱いました。

また、2019 年度国際交流基金海外日本語教師テーマ別研修（21 世紀型スキル）に参加された陳佩雯先生（銘伝大学）から研修成果の報告をしていただきました。

5. 参加人数

26 名

6. 参加者の意見（アンケートより一部抜粋）

- ・いろいろなアイデアをもらいました。これからの授業に取れ入れていけたらと思います。
- ・風呂敷を使ったことがなく、学校で実際に伝えるか迷ったこともありましたが、今回の研修会でいろいろな事が学べてとてもよかったです。
- ・生徒に答えさせる問いかけのしかたなど、色々なアプローチの方法が出てきて勉強になりました。
- ・他の先生から学ぶことが多かったのがよかったです。

7. 今後に向けて

まずは参加者自身が日本文化を体験し、それをベースに授業計画を立てるという新しい試みの研修会となりました。グループ毎のアイデア発表からは、単なる文化体験に終わらず、異文化理解や自文化の気づきにつながる活動に拡げられることがわかりました。ぜひ、勤務校の授業でも実践してみてください。

